

研究助成一覧

* 所属名等贈呈時

助成年度	受領者	研究課題
2023	阿部雄一氏(崇城大学生物生命学部准教授)	「選択的細胞毒性を示すパラスポリン5の細胞破壊機構」
	林 修平氏(崇城大学生物生命学部准教授)	「果樹に対する光合成細菌投与効果の検証」
	奥村真樹氏(崇城大学生物生命学部助教)	「光感受性物質含有リボソームの光線力学的療法による転移性乳がんに対する治療」
2022	周建融氏(崇城大学薬学部講師)	「2種大腸がんマウスモデルにおける完熟トマトサポニン Esculeoside A の効果」
	岡 拓二氏(崇城大学生物生命学部教授)	「糸引きの少ない納豆の開発とポリグルタミン酸低産生性納豆菌の分子機構の解明」
	小島幸治氏(崇城大学生物生命学部准教授)	「麹菌の音に応答した遺伝子発現機構の解明」
2021	笹野 佑氏(崇城大学生物生命学部教授)	「耐熱性キシロース資化酵素を用いたキシロースの高温発酵」
	劉 暁輝氏(崇城大学生物生命学部准教授)	「新世代ビスフェノールの核内受容体に対する活性化分子メカニズムの解明」
	平岡千尋氏(崇城大学生物生命学部助教)	「病原性糸状菌におけるガラクトマンナン合成機構の解明」
2020	齋田佳菜子氏(熊本県産業技術センター研究主任)	「乳酸発酵を活用したエビ廃棄物からのアスタキサンチン生産技術の開発」
	浴野圭輔氏(崇城大学生物生命学部教授)	「微生物資材開発における <i>Bacillus</i> 属細菌の植物病原菌生育阻害機構の解析」
2019	市原英明氏(崇城大学生物生命学部教授)	「転移性乳がんに対するトレハロースリポソームの治療効果」
	進 正志氏(崇城大学生物生命学部教授)	「抗うつ薬フルボキサミンの免疫組織化学的薬物動態研究」
2018	木下英樹氏(東海大学農学部准教授)	「ムーンライティングプロテインの多機能製解析と機能性マーカーへの応用」
	藤野加奈子氏(熊本県産業技術センター研究主任)	「発酵大豆食品発酵による抗酸化性変化の評価」
	富澤 哲氏(熊本高等専門学校生物化学システム工学科講師)	「脂肪族ポリエステルを原料としたベンゼンの合成」
2017	安田 伸氏(東海大学農学部准教授)	「熊本県産食用イグサの機能性に関する研究」
	平野将司氏(熊本高等専門学校 生物化学システム工学科 講師)	「甲殻類脱皮ホルモン受容体に着目した化学物質のリスク評価: in silico・in vitro 統合プラットフォームの構築」
2016	周 建融氏(崇城大学薬学部 助教)	「トマトサポニンEsculeoside Bのアトピー性皮膚炎に対する効果」
	有馬英俊氏(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)	「スイゼンジノリ由来多糖体サクランの医薬への応用: 消炎性創傷被覆シート剤の開発」

助成年度	受領者	研究課題
2015	三枝敬明氏(崇城大学生物生命学部応用微生物工学科 教授)	「音響製麹技術の確立と発酵食品への応用」
	古水雄志氏(崇城大学生物生命学部応用生命科学科 准教授)	「ハイブリッドリポソームを用いた腫瘍原性幹細胞の選択的排除に関する研究」
	木村宏和氏(尚絅大学生活科学部栄養科学科 准教授)	「ナイシンの消化酵素分解物が腸内有用細菌の増殖に与える影響」
2014	(飯牟禮和彦氏)熊本県農業研究センター農産園芸研究所 バイオ育種研究室長	「レタスにおけるPPO領域の遺伝子型を簡易に判断できるDNAマーカーの開発」
	太田広人氏(熊本大学大学院自然科学研究科 助教)	「抗肥満・抗アレルギー食品成分の探索のためのレセプターセルベースアッセイシステムの構築」
	松崎弘美氏(熊本県立大学環境共生学部 教授)	「生分解性乳酸プラスチックを合成する微生物育種」
2013	西園祥子氏(崇城大学生物生命学部応用微生物工学科 准教授)	「熊本県産品のメタボリックシンドローム予防効果の探索に関する研究」
	横溝和美氏(崇城大学薬学部微生物学研究室 教授)	「土壌放線菌、生薬及び化学合成由来の抗ウイルス薬の開発研究」
	二神泰基氏(九州大学大学院農学研究院生命機能科学部門未来創世微生物学寄附講座 助教)	「脱ハロゲン呼吸細菌の基盤研究－還元的脱ハロゲン酵素の機能解明に向けて」
2012	藤原秀彦氏(別府大学食物栄養科学部 准教授)	「杉バーク堆肥から分離した芳香族化合物を分解する好熱性細菌の 分解遺伝子と酵素の機能解析」
	副田二三夫氏(熊本大学大学院生命科学研究部 助教)	「脳血管障害に伴う排尿障害を改善する環境因子の同定とその分子機構の解明」
	安藤祥司氏(崇城大学生物生命学部 教授)	「担子菌の成長と形態形成に働く蛋白質の網羅的解析」
	勢田昭一氏(熊本県立鹿本農業高等学校 バイオ工学科 実習教諭)	「山ぶどうの組織培養～野生山ぶどう復活を目指して～」
2011	松岡正佳氏(崇城大学生物生命学部 教授)	「光スイッチ作用をもつリプレッサーの作成と遺伝子発現系への応用」
	栴田聖孝氏(東海大学農学部 教授)	「ヤーコンとイグサを活用した新規機能性飼料の開発および食品への応用」
	堤 裕昭氏(熊本県立大学環境共生学部 教授)	「イトゴカイ培養コロニーを用いたエビ養殖場に堆積した汚泥の生物浄化」
	入江徹美氏(熊本大学大学院生命科学研究部 教授)	「環状オリゴ糖シクロデキストリンによるNiemann-Pick Type C 病における脂質代謝・転送系破綻の修復」
2010	藤原邦雄氏(崇城大学生物生命学部応用生命科学科 教授)	「タミフルの副作用に関するPharmacology研究」
	岡 拓二氏(崇城大学生物生命学部応用微生物工学科 准教授)	「糸状菌の新規糖転移酵素遺伝子の機能解明」

助成年度	受領者	研究課題
	上岡龍一氏(株)健康予防医学研究所 代表取締役)	「焼酎粕・有効成分のアンチエイジング機能に関する研究」
2009	小林弘昌氏(東海大学総合農学研究所 教授)	「おから(豆腐粕)の抗酸化作用および抗炎症作用」
	太田広人氏(熊本大学大学院自然科学研究科 助教)	「受容体発現細胞を利用した食品成分のハイスループットスクリーニング系の開発」
	飯牟禮和彦氏(熊本県農業研究センター 研究室長)	「昆虫病原性糸状菌製剤への補助剤による防除効果促進技術の開発」
2008	山本進二郎(崇城大学生物生命学部 准教授)	「抗ガン剤タキソールの安全安価な生産を目指した新規バイオプロセスの開発」
	柏木正弘(熊本県産業技術センター 所長)	「生鮮食品物流における品質保持向上のためのキトサン-ホウ酸複合微粒子共重合ウレタン抗菌緩衝材の開発」
	森川晃太郎(株)M2ウイン 主任研究員)	「ヤーコンに含有されるフラクトオリゴ糖の濃縮化研究およびその製品化」
	近藤昌次(通宝海苔(株) 海洋研究所 所長)	「海苔の新規機能性成分の解明」
2007	榎田典治(熊本県立大学環境共生学部 教授)	「砂糖摂取による肝臓グリコーゲン合成メカニズムについて」
	大林光念(熊本大学医学部附属病院中央検査部 講師)	「熊本県に大きな患者フォーカスのあるアミロイドポリニューロパチーに対する、アミロイド形成機構を元に考案した新たな治療法の開発」
	三枝敬明(崇城大学生物生命学部応用微生物工学科 助教)	「米焼酎の抗酸化能に関する研究」
	西山 孝(崇城大学生物生命学部応用生命科学科 助教)	「 <i>Gordonia</i> 属、 <i>Rhodococcus</i> 属放線菌のジエチルヘキシルフタレート分解に関する酵素の解析」
2006	白土英樹氏(熊本県立大学環境共生学部・助教授)	「柑橘‘不知火’の揮発性成分の抗酸化性」
	木村宏和氏(尚絅大学生活科学部・講師)	「土壌病害虫に対する環境低負荷型生物防除剤の開発」
	長濱一弘氏(崇城大学生物生命学部・講師)	「 <i>in vivo</i> 進化法を利用した細菌由来エチレン生成酵素の耐熱化」
	井越敬司氏(九州東海大学農学部・教授)	「チーズのガン細胞に対するアポトーシス誘導物質の検索とその構造に関する研究」
2005	鈴木啓太郎氏(熊本大学大学院医学薬学研究部・助教授)	「癌の治療と予防効果を併せ持つトポイソメラーゼ阻害抗癌薬の開発」
	船津昭信氏(財)化学及血清療法研究所 理事長・所長)	「組換えアプロチニンの大量生産」
	田中正美氏(熊本県農業研究センター農産園芸研究所所長)	「熊本県オリジナル <i>B. thuringiensis</i> 菌株等の害虫管理への応用」
	寺本祐司氏(崇城大学生物生命学部・助教授)	「インド・イスラーム圏に消えていくアルコール飲料の再開発とその微生物資源の有効利用」
2004	野村善幸氏(崇城大学工学部 教授)	「 <i>Paecilomyces</i> sp. No.5の生産するホルムアルデヒド脱水素酵素の精製と諸性質」
	高野 優氏(熊本県立大学環境共生学部 助手)	「基礎代謝と体脂肪の季節変動から肥満予防を探る」

助成年度	受領者	研究課題
	杉野浩幸氏(崇城大学工学部 講師)	「 <i>Paecilomyces</i> の生産する新規 β -1,3-マンナーゼ大量発現系の構築」
2003	満生 慎二氏(九州産業大学工学部助手)	「好アルカリ性 <i>Nocardiosis</i> sp. TOA-1 の産生するケラチナーゼの構造と機能」
	甲斐 広文氏(熊大大学院医学薬学研究部教授)	「がん免疫に関わるX染色体上の新規がん抑制遺伝子MEFに関する研究」
	出口 智昭氏(有明工専物質工学科講師)	「大麦糠由来紫色素の生体調節機能性に関する研究」
	斉藤 一成氏(熊本製粉㈱代表取締役社長)	「そばの機能性に関する研究」
2002	島田 秀昭氏(熊大教育学部助教授)	「カドミウムの毒性発現機構に関する研究」
	岡 達三氏(鹿児島大農学部教授)	「抗腫瘍活性を有する新規なタンパク質PSPの基礎的・臨床応用的研究」
	竹田 真敏氏(崇城大工学部教授)	「酵母ゲノム上のATP合成酵素遺伝子群に見出された遺伝子の繰り返し構造と機能解析」
	松崎 弘美氏(県立大環境共生学部講師)	「生分解性共重合ポリエステルの生成」
2001	三枝 敬明氏(崇城大工学部助手)	「高色素カンショを用いた生活習慣病を予防する機能性発酵酒の開発」
	古荘 寛治氏(ホンサン㈱社長)	「抗菌性乳酸菌を利用した麴作成と味噌醸造」
	入江 徹美氏(熊大大学院薬学研究科教授)	「生体膜透過性高エネルギー担体フォスホエノールピルビン酸を用いた難治性皮膚腫瘍の治療促進」
	浴野 圭輔氏(崇城大工学部助手)	「新規なアミノペプチダーゼの食品への応用」
2000	赤松 隆氏(崇城大工学部助教授)	「高頻度に枯草菌の形質を転換させる機能の解析とその応用」
	福田 耕才氏(崇城大工学部助手)	「酵母細胞質性線状プラスミド核移行現象の分子遺伝学的解析」
	後藤 浩一氏(崇城大工学部講師)	「夏みかん果皮中の抗腫瘍活性物質の探索と培養がん細胞に対する増殖抑制効果」
	松野 健次郎氏(熊大医学部講師)	「抗原提示樹状細胞の新しいC型レクチン様分子の解析」
	横溝 和美氏(熊大薬学部助手)	「新たに見出した抗ウイルス薬ファッティピラシンの量産の試み」